

## 産肉能力検定で選抜した優良種雄牛「波丸ET」と「光玉波」

農業研究センター 畜産研究所 生産技術開発部

### 研究のねらい

肉用牛の改良を促進し、生産物の品質向上と斉一化を図るためには、遺伝能力の優れた種雄牛を広域的に供用することが最も効果的である。

このため、育種的価値の高い優良雄牛と優良雌牛との交配によって得られた候補種雄牛を産肉能力検定に供し、産肉性に優れた種雄牛の選抜を行う。

### 研究の成果

特に肉質に優れた種雄牛「波丸ET」と「光玉波」を選抜した。

#### 1. 選抜した種雄牛の概要

##### (1) 波丸ET

- ア 血統(繁殖2) 父:波丸(高74) 母:ふくたか(1級66701)  
母方祖父:第三重川(高61)
- イ 生年月日 平成2年5月7日
- ウ 生産者 阿蘇郡南小国町 宮崎哲也

##### (2) 光玉波

- ア 血統(繁殖8) 父:第五玉波(特級96) 母:くにいずみ9(育高63)  
母方祖父:第二光泉(高66)
- イ 生年月日 平成3年7月8日
- ウ 生産者 阿蘇郡阿蘇町 小野秋義

#### 2. 成績の概要

##### (1) 波丸ET

- ア 直接検定成績 1日当たり増体量:1.44kg 365日齢補正体重:344.7kg  
1kg増体当たりTDN量:4.52
- イ 間接検定成績 1日当たり増体量:0.97kg 脂肪交雑:1.9  
コース芯面積:45.1 c m<sup>2</sup>

##### (2) 光玉波

- ア 直接検定成績 1日当たり増体量:1.40kg 365日齢補正体重:477.7kg  
1kg増体当たりTDN量:5.40
- イ 間接検定成績 1日当たり増体量:1.04kg 脂肪交雑:2.0  
コース芯面積:40.8 c m<sup>2</sup>

### 普及上の留意点

交配に当たっては、雌牛の血統を考慮すること

表 1 直接検定試験

項目名	D G	365日 補正体重	1kg増体当たり T D N量	粗飼料 摂取量	総合判定
波丸 E T	1.44	344.7	4.52	28.5	86(A-)
光玉波	1.40	477.7	5.40	30.8	92(A)

表 1 間接検定試験

項目名		体重(kg)		D G	冷屠 体重	ロース 面積	バラ厚	皮下 脂肪厚	歩留 基準値	B M S No.	B M S
		開始	収量								
波丸 E T	平均	345	667	0.97	416.5	45.1	6.67	2.28	72.54	6.66	1.9
	標準偏差	26.3	39.5	0.10	22.9	1.7	0.65	0.61	0.61	1.56	0.5
光玉波	平均	357	702	1.04	430.7	40.8	6.96	2.02	72.29	6.88	2.0
	標準偏差	24.1	34.4	0.08	23.13	4.64	0.52	0.48	0.64	1.09	0.4



写真 1 波丸 E T



写真 2 光玉波